

## 5. 財務諸表に対する注記

一般財団法人熊本市国際交流振興事業団

令和7年3月31日現在

### 1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

投資有価証券の評価基準は、満期保有目的債券のため、償却原価法（定額法）を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却方法は、定額法で行っている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当資産

職員の自己都合退職給付に備えるため、当該事業年度末における退職給付債務に基づき、当事業年度で発生していると認められる額を計上している。（期末要支給額と中退共積立金との差額不足分）

賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、当期に属する期間の支給見込額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式によっている。

(5) 棚卸の評価基準

棚卸の評価基準は、最終仕入原価法で行っている。

### 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	178,889,794	156,735	0	179,046,529
額面差額調整預金	1,110,206	0	156,735	953,471
小計	180,000,000	156,735	156,735	180,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	19,605,028	3,006,438	0	22,611,466
額面差額調整資産	104,490	156,735	0	261,225
事業推進資金積立金	9,292,860	0	0	9,292,860
小計	29,002,378	3,163,173	0	32,165,551
合計	209,002,378	3,319,908	156,735	212,165,551

### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	179,046,529	179,046,529	0	—
額面差額調整預金	953,471	953,471		
小計	180,000,000	180,000,000	0	—
特定資産				
退職給付引当資産	22,611,466	0	6,301,902	16,309,564
額面差額調整資産	261,225	0	261,225	0
事業推進資金積立金	9,292,860	0	9,292,860	0
小計	32,165,551	0	15,855,987	16,309,564
合計	212,165,551	180,000,000	15,855,987	16,309,564

4 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。 (単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
受取民間助成金	一般財団法人三菱みらい財団	0	1,721,099	1,721,099	0	一般正味財産
		0			0	
合 計		0	1,721,099	1,721,099	0	

5 指定正味財産からの一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産1億円(Barclays BK FR)運用利息	2,950,000
基本財産8千万円(東京電力PG社債)運用利息	640,000
基本財産8千万円(東京電力PG社債)アキュムレーション	156,735
合 計	3,746,735

## 6. 収支計算書に対する注記

一般財団法人熊本市国際交流振興事業団

令和7年3月31日現在

### 1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、商品、未収金、前払金、仮払金、立替金、未払金、前受金、預り金、仮受金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	47,579,709	39,799,743
商品	330,772	222,323
未収金	20,846,618	38,753,986
前払金	41,481	52,305
仮払金	531,456	564,572
合 計	69,330,036	79,392,929
未払金	19,602,381	24,861,089
前受金	10,310,865	10,691,995
預り金	1,431,395	1,587,815
合 計	31,344,641	37,140,899
次期繰越収支差額	37,985,395	42,252,030

### 3 科目間の流用及び予備費の使用について

(単位：円)

科 目	当初予算額	科目間流用額	流用後予算額
事業費支出－消耗什器備品費支出	680,000	234,410	914,410
事業費支出－消耗品費支出	5,828,026	110,000	5,938,026
事業費支出－印刷製本費支出	2,233,500	△ 163,900	2,069,600
事業費支出－諸謝金支出	8,098,500	△ 180,510	7,917,990